nulab

チーム・組織の生産性向上を阻む

3つの課題と解決策



目次

01 なぜ今、組織運営の見直しが必要か P3

02 チーム・組織における3つのあるある課題 P5

03 解決策とTips P10

04 チームの力を最大化する「チームワークマネジメント」 P15

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

なぜ今、組織運営の見直しが必要か

日本の労働生産性はOECD加盟国の中でも下位

時間当たり労働生産性

29位／OECD加盟38か国

（56.8ドル）

一人当たり労働生産性

32位／OECD加盟38か国

（92,663ドル）米国の55%程度

いずれも主要先進7か国中 最下位

働き方の多様化や労働人口の減少も進む中で生産性を上げるには、
個々の力を高めるだけではなく、チームや組織全体で成果を高めていく必要があります

出所：公益財団法人日本生産性本部「労働生産性の国際比較2024」https://www.jpc-net.jp/research/detail/007158.html

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

生産性を上げ、成果を最大化する体制の必要性が高まっている

日々ともに働く組織・チームにおいて、

パフォーマンスを向上させ、成果を最大化するための体制は

整っていますか？



© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

チーム・組織における3つの
あるある課題



こんな課題に心当たりはありませんか？

＼ 組織・チーム運営における3つのあるある課題 ／

1

組織の目的や目標の浸透不足



2

役割と責任の所在が不明瞭



3

情報の属人化



次のページから、それぞれのシチュエーションを見ていきましょう。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

あるある課題１｜組織の目的や目標の浸透不足

1

目的や目標についての、認識がバラバラ



アクションや
施策の方向性が
ズレて非効率に…



同じ方向に
進みたいのに

メンバーが
自発的に動けず、
主体性が育たない…



何を目指せば
良いんだろう？

本来の目的を見失い、
成果に結びつかない…



とりあえず
結果の数値だけ
記録してるけど、
意味あるのかな？

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

あるある課題２｜役割と責任の所在が不明瞭

2

オーナーが不明瞭で ボールが宙に浮いた状態

このプロジェクト／施策／タスクの**担当者は？**

あの件、**誰で止まってたっけ？**



認識のズレで業務の進行が滞る…



誰かがやるだろう

業務管理体制が混乱…



問い合わせ先はどこ？

誰が納期や品質を管理する？

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

あるある課題３｜情報の属人化

3

特定の人物しか
情報やノウハウを知らない状態



社内にナレッジが
蓄積されない…



Aさんに聞かないと
分からない

情報の持ち主が
退職してしまった

業務の引継ぎも
非効率に…



必要な情報を
AさんやBさんから
集めてこないと

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

nulab

解決策とTips



あるある課題１｜組織の目的や目標の浸透不足



メンバーの自律的な行動と効率化のため、
組織が向き合う目的と目標の浸透は欠かせません。

Tips 1

目的や目標の明確化

目的や目標は、定性／定量的な観点を交えて言語化・可視化しましょう。メンバーの向き合うべきことが明確になります。

Tips 2

目的や目標を共有

ITツールなどを用いて、メンバーが確認可能な形で目的や目標を共有しましょう。必要に応じて見返せる状態を作ることが重要です。

Tips 3

定期的な振り返り

目的や目標に対する進捗を振り返ることで、浸透に繋がるだけでなく、その妥当性を問い直す機会にもなります。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

あるある課題 2｜役割と責任の所在が不明瞭



チームや組織の協働を実現するためには、
役割と責任の所在を明確化することも重要です。

Tips 4

メンバーの強みに応じた役割分担

強みに応じた役割分担を行うことで、全体の効率化を図れます。
まずはメンバー個々の長所を明確化しましょう。

Tips 5

役割と責任範囲を共有

メンバーが自らの役割を確認できるよう、「誰が／何を／いつまでに完了するか」をメンバーが確認可能な形で共有しましょう。

Tips 6

プロジェクトやタスクの進捗を見える化

タスクやプロジェクトの進捗状況を可視化しましょう。メンバーが役割を意識しやすくなり、主体性の高まりも期待できます。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

あるある課題 3｜情報の属人化



情報の属人化は、ノウハウを蓄積しメンバーが自律的に行動する妨げになりかねません。
解決するためには、情報を伝えるコミュニケーション設計が欠かせません。

Tips 7

知識を活用できる基盤を構築

日々の業務で得た知識やノウハウは、ITツールなどを用いて誰でも活用できる形で展開・蓄積し、情報の基盤を作りましょう。

Tips 8

情報の一元管理

情報を一元管理し、「ここさえ見れば良い」という状態を作りましょう。情報収集や確認作業における効率化が期待できます。

Tips 9

定期的な情報共有

チームで知識やノウハウを共有する機会を定期的に設けましょう。情報共有の文化を醸成できます。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

Tips実践のためのツール活用例

	プロジェクト・タスク管理ツール backlog by nulab の例	オンラインホワイトボードツール cacoo by nulab の例
Tips 1 目的や目標の明確化	課題やドキュメントに目標を記載	戦略やKPIツリーを図解
Tips 2 目的や目標を共有	ドキュメントに記載	戦略やKPIツリーの図をBacklogやリンクで共有
Tips 3 定期的な振り返り	振り返り用の課題やドキュメントを作成し、気づきや反省点を記録	ふりかえり図の付箋機能で気づきや反省点を記録
Tips 4 メンバーの強みに応じた役割分担	課題ごとに担当者を設定	チーム構成やスキルマップを図示し、適材適所の判断に活用
Tips 5 役割と責任範囲を共有	課題の担当者・期限日・状態をメンバー全員が分かる	カンバン機能や組織図でメンバーの役割を見える化
Tips 6 プロジェクトやタスクの進捗を見える化	ガントチャートやカンバンボードで、進捗がひと目で分かる	ー
Tips 7 知識を活用できる基盤を構築	課題やドキュメントに蓄積したノウハウや知見をいつでも確認	業務フロー図を作成してBacklogやリンクで共有
Tips 8 情報の一元管理	課題・ドキュメント・ファイルに、プロジェクト単位で情報を集約	アイデア出しからシステム構成図まで、豊富なテンプレートで図を一元管理
Tips 9 定期的な情報共有	議事録をドキュメントで作成し、同時編集やコメントで情報共有	図を共有し、リアルタイム同時編集

「属人化させず、チームで“見える化”するしくみ」が、生産性を向上させる鍵となります。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

nulab

チームの力を最大化する
「チームワークマネジメント」



チームの力を最大化する「チームワークマネジメント」

前述したTipsの実践は、生産性を向上させチームの力を最大化する「チームワークマネジメント」の実現に繋がります。

チームワークマネジメントとは

チームワーク
メンバーが同じ目標に
向かって協力すること

×

ワークマネジメント
仕事や業務を
管理すること

異なる職種や部門のメンバーで形成されたチームが、
助け合いながら、

**共通の目的に向かって自律的に動ける
チームを設計・運営するための概念**

チームワークマネジメントがもたらす成果

- 業務効率の向上
- 変化への柔軟な対応と競争力向上
- 意思決定の迅速化
- 新たな価値創出
- エンゲージメントの向上
- コミュニケーション促進と信頼関係の構築

チームワークマネジメントについて詳しく知る

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

チームワークマネジメントに必要な５つの要素

チームワークマネジメントの実践には、以下5つの要素が欠かせません。



目的の共有

目的や目標達成に向け、チームが自発的に協力し・行動できるように



役割の明確化

誰が何をするべきかが明確になるため、迅速かつ効果的な協力が可能に



コミュニケーション設計

意思決定が迅速になり、チームの協働が加速



リーダーシップの発揮

メンバーが役職を問わずリーダーシップを発揮することで、チームの推進力が向上



心理的安全性の向上

多様な価値観を尊重し合う環境をつくることで、問題解決のスピードが向上

これらが継続的に機能することで、チームの生産性が向上

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

チームワークマネジメントを実現するには？

ご紹介したTipsを継続的に実践するには、オープンなコミュニケーションが不可欠。
それを実現するカギとなるのが、適切なツールの活用です。

土台となるのが、

オープンかつ明瞭なコミュニケーションを通じた相互理解



POINT 1 チーム全体で共通の認識／言語を持つためには、オープンなコミュニケーションが必要

POINT 2 迅速かつ効果的な意思決定プロセスは、生産性の向上に繋がる

＼＼ ツールの活用が有効 ／／

適切なツールを使い分けることで、より円滑に！

プロジェクト・タスク管理ツール

backlog by nulab

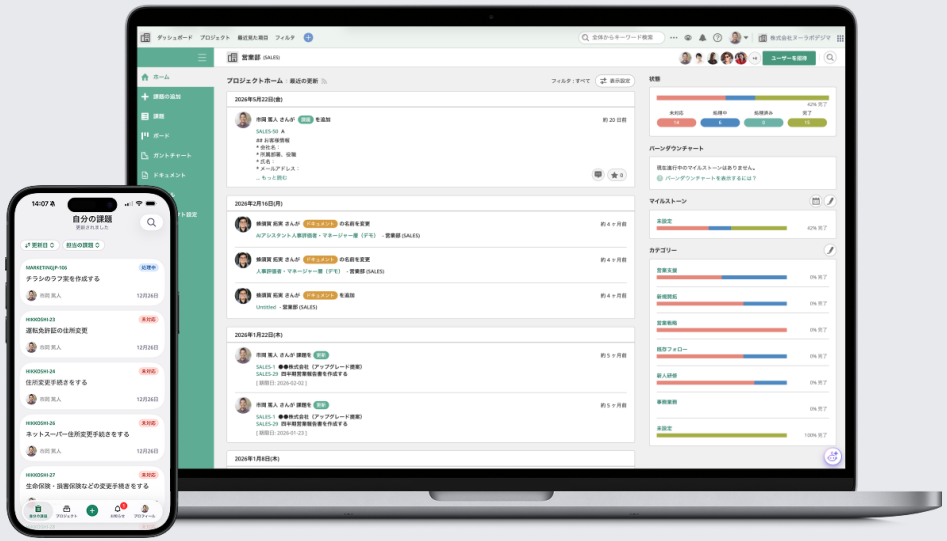
オンラインホワイトボードツール

cacoo by nulab

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

＼ チームワークマネジメントを後押し！／

プロジェクト・タスク管理ツール backlog by nulab の特徴



- 誰が／何を／いつまでにやるか、進捗の可視化などの「役割の明確化」の実践に役立つ
- 役割を明確化することで、メンバーの「リーダーシップ」醸成にも繋がる

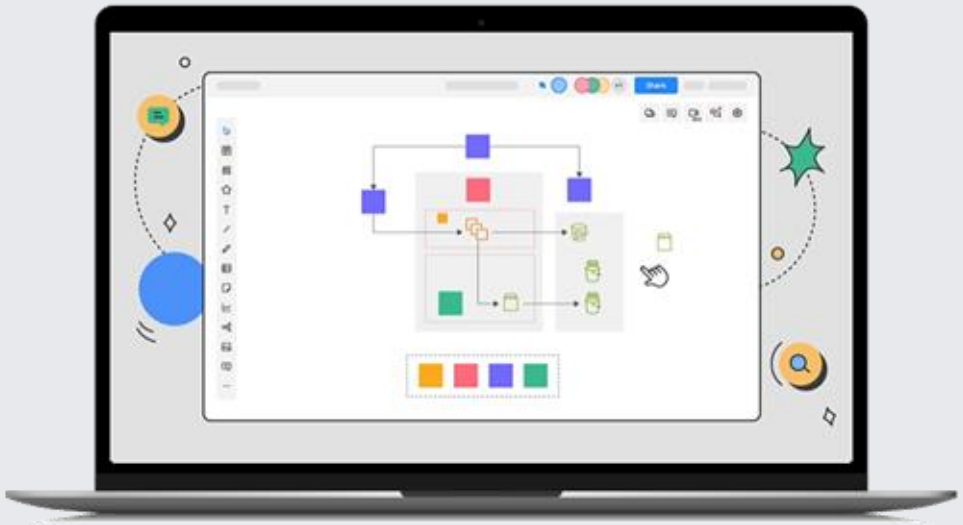
おすすめポイント

- タスクと進捗の可視化
- ドキュメント・課題ごとのコメント機能
- 誰が／何を／いつまでにやるか、が明確に
- 非IT部門でも使いやすい

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

＼ チームワークマネジメントを後押し！／

オンラインホワイトボードツール cacoo by nulab の特徴



- 目的や役割をビジュアライズし、
  一枚絵を作成することで
  「目的や目標、役割」が明確になる
- Cacooで明確になった役割分担やタスクは、
  Backlogと連携して簡単に起票できる

おすすめポイント

- システム構成図を簡単に描けるテンプレートや
  アイコンが豊富
- よく使う図やアイコンを登録して、自在にカスタマイズ
- リアルタイム同時編集でオンラインコラボレーション
- チーム全体の情報を一元管理

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

西部ガスホールディングス株式会社

Backlog導入後、同時並行できるプロジェクトが5倍に！
西部ガスホールディングスのチームワークマネジメントを公開

西部ガスホールディングス株式会社では、Excelやメールでのタスク管理をやめ、プロジェクト管理の変革に成功しました。
「売上や成果を上げる重点施策を行うチームにとって、Backlogの効果はとても大きい」と話します。
社内外のメンバーがワンチームとなって事業目標を達成するためのチームワークマネジメント強化。
Backlogはその一助となっています。

	Backlog 導入前	Backlog 導入後
チーム連携の成果	● 情報や関係部署も多く、タスクが複雑に絡み合っていた ● 社外のプロジェクトメンバーとも簡単にやり取りや資料共有がしたい	● 「誰が」「いつまでに」「どんな」タスクを担当しているか、チーム全員がひと目で分かるようになった ● 1つのプロジェクトに社内外の関係者が集い、進捗やコミュニケーションがオープンになった
プロジェクト管理の成果	● メール、Excel、電話でのやり取りでは情報が散らかり、進捗の把握が難しかった ● キャンペーンを2つ同時並行で進めるのがやっとだった	● Backlogへの情報集約で電話の頻度が減り、メールはほぼゼロに。チーム全体の透明性が高まった ● 10以上のプロジェクトを同時に管理できるように。使いやすさと情報の一元化が大きな要因



西部ガスホールディングス

業種

都市ガス製造・販売

利用部門

マーケティング

福岡を代表する都市ガス事業者として、90年以上の歴史を誇る西部ガスホールディングス株式会社。
ガス・電気の自由化を背景に、近年はコア事業である都市ガス事業を軸に、電力などのエネルギー事業や暮らしサービス事業を展開。「エネルギーとくらしの総合サービス企業」へと変革を遂げている。

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

オンライン個別相談会・トライアルのご案内

Backlog、Cacooに興味をお持ちの方は、
オンライン個別相談会や無料トライアルをご利用ください



オンライン個別相談会の概要

- Backlog／Cacoo導入でどんなメリットがあるの？
- 実際の画面を見ながら利用シーンをご紹介
- 貴社の質問に回答

Backlog
相談会予約はこちら

Cacoo
相談会予約はこちら





トライアルの概要

- 30日間無料で利用できる
- フォームに情報を入力すると、すぐに開始
- プランの全機能が使える

Backlog
トライアルはこちら

Cacoo
トライアルはこちら

Backlog／Cacooの一括概算見積は[こちら]

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.

会社概要

社名	株式会社ヌーラボ
設立	2004年3月
事業内容	チームのコラボレーションを促進するサービスの開発・提供 ● プロジェクト・タスク管理ツール『Backlog』 ● オンラインホワイトボードツール『Cacoo』 ● ヌーラボ製品のセキュリティ＆ガバナンスを強化する『Nulab Pass』 ● ワークフロー自動化ツール『Nulab Flowbase』
本社	福岡県福岡市中央区天神一丁目11番1号

© 2026 Nulab Inc. All rights reserved.